

平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 北日本紡績株式会社 代表者名 取締役社長 直山 秀人 (コード 3409 大証第2部) 問合せ先 常務取締役 大杉 幸正 (TEL. 076 - 277 - 7530)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社において、下記のとおり特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成22年5月12日に発表いたしました平成23年3月期(平成22年4月1日~平成23年3月31日)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) 鳥越工場の解体に伴う営業外費用及び特別損失

当社の連結子会社である株式会社リック・コーポレーションが保有する工場(平成9年 12 月に操業停止、以降、倉庫として活用)を解体したことに伴い、第2四半期累計期間(連結)において固定資産処分損46百万円を特別損失に計上いたしました。

第2四半期累計期間(個別)につきましては、当社の連結子会社である株式会社リック・コーポレーション(現在、営業休止中)への貸付金に対して、従来から貸倒引当金を計上しておりましたが、今回の建物解体に伴い、株式会社リック・コーポレーションの資産内容が悪化しため、貸倒引当金40百万円を営業外費用として追加計上いたしました。

なお、上記の記載事項につきましては、平成22年5月12日に発表いたしました第2四半期 累計期間及び通期の業績予想に織り込み済みであります。

(2) 能登工場の解体に伴う特別損失

当社能登工場は、平成 21 年 1 月に操業を停止し、活用を検討してまいりましたが、本日開催の取締役会において、能登工場を解体撤去することを決議いたしました。これに伴い、固定資産処分損 70 百万円を特別損失に計上するとともに、固定資産圧縮積立金に係る繰延税金負債の取崩しによる法人税等調整額△40 百万円を第 3 四半期(連結・個別)において計上する予定のため、通期(連結・個別)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

2. 業績予想数値の修正

(1) 平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22 年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	220	2	$\triangle 10$	△50	△4. 05
今回発表予想 (B)	239	3	$\triangle 5$	△35	△2.89
増減額(B-A)	19	1	5	15	_
増減率(%)	8.6	50. 0	_	_	_
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	289	△94	△85	△82	△6. 66

(2) 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	440	5	△20	$\triangle 60$	△4.86
今回発表予想 (B)	440	5	△20	△80	△6. 47
増減額(B-A)	_	_	_	△20	_
増減率 (%)	_	_	_		_
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	614	△130	△127	△95	△7. 74

(3) 平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	220	5	$\triangle 45$	$\triangle 43$	△3.48
今回発表予想 (B)	239	1	$\triangle 44$	△28	△2. 33
増減額(B-A)	19	$\triangle 4$	1	15	_
増減率(%)	8. 6	△80	_	_	_
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	289	△76	△96	△93	△7. 54

(4) 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	440	10	△50	$\triangle 45$	△3.64
今回発表予想 (B)	440	5	△55	$\triangle 65$	△8. 09
増減額(B-A)		$\triangle 5$	$\triangle 5$	△20	
増減率 (%)		△50. 0			
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	614	△115	△175	△120	△9. 75

修正の理由

第2四半期累計期間(連結・個別)につきましては、第1四半期において遊休機械設備の売却に伴う固定資産売却益13百万円を特別利益に計上したことにより、四半期純損失を修正いたします。

通期の業績予想(連結・個別)につきましては、第3四半期において、能登工場の解体に伴う 固定資産処分損70百万円及び固定資産圧縮積立金に係る繰延税金負債の取崩しによる法人税等 調整額△40百万円を計上する見込みのため当期純損失を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上